

医療検査科学会

2023年 微生物検査・感染症委員会 議事録

2023/7/18

18時～18時45分

オンライン (Zoom)

出席者 (敬称略) 長尾 美紀、中村 竜也、柳原 克紀、豊川 真弘、木村 由美子  
町田 弘樹、河村 佳江、森下 奨太、相原 正宗、静野 健一、  
村上 忍、大前 喜央、藤崎 桃子、宍戸 迅入、上田 修、  
加来 治彦、曾家 義博、瀬野 誠、大和久 正人、横山 僚、  
喜井 勝功、杉山 雅英、波多 宏幸、後藤 裕一

欠席者 (敬称略) 高橋 聡、渡 智久、佐々木 雅一

#### 【議題】

・第55回大会時のセミナーについて

今回のセミナーの運営方針 (案) について、長尾より経緯が説明されるとともに今後の方針について提案された。

審議の結果、以下のような方向性となった。

- ① 今年度は実技 (技術) セミナーの場所は設定しない。その代わりに、EXPO ツアーを行う。内容が固まり次第、HP、告知の修正を行う。
- ② 講演終了後に JACLaS EXPO (展示ホール B, C, D) ツアーの流れとなるようなプログラムとする。  
講演: 70分の枠のうち、9社の企業が各々3分程度プレゼンテーションを行う時間をつくる。  
# 相原先生、森下先生には計30分ほどの講演→企業プレゼン?  
内容は詰める必要あり。  
# 講演会場からツアーへ。
- ③ EXPO ツアーでは、委員が引率をして9社を順番にまわれるようにする。  
# たとえば、10人程度ずつのグループとする。  
# もともと実技は90分の枠 (14時半～16時) であり、各社ブースを7-8分ずつ訪問する。  
# マップ (別紙) をもとにルートを決める。  
# 企業様には、ツアーがきたタイミングで機器説明や実機動作をお願いしたい。  
特に委員会ツアーで回るメリットを打ち出すためには、参加者が機器や装置に触るなどアクティブな機会の提供が必要。  
# どの企業がどのような機器を展示する予定か、またどのような機器/試薬を強調したいか、アンケートを予定。  
# 可能であれば、専用マップや宣伝資材の作成が望ましい。

その他、委員からは以下のような意見が出た。

- ・ 実技セミナーは、参加者に実際に手を動かしていただく体験型のセミナーであることから、展示ツアーは本来の形ではない。今年はやむを得ないとしても、来年以降は実技ができるような企画とすることが望ましい。
- ・ 「日直/当直」「ローテク/ハイテク」「血培」というキーワードをもとにストーリーを作る必要がある。それに応じて講演内容を調整する必要がある。
- ・ 来年度以降、各展示ブースもしくは近辺に技術セミナーが出来るスペースを確保してはどうかと柳原先生からご意見をいただいた。

企業委員の皆様へ

以下の URL よりアンケートに回答ください

~~~~~